



LIXIL シリンダー・サムターンセット(シームレス仕様) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

※商品により、シリンダー形状、オーナーキーの有無は異なる場合があります。

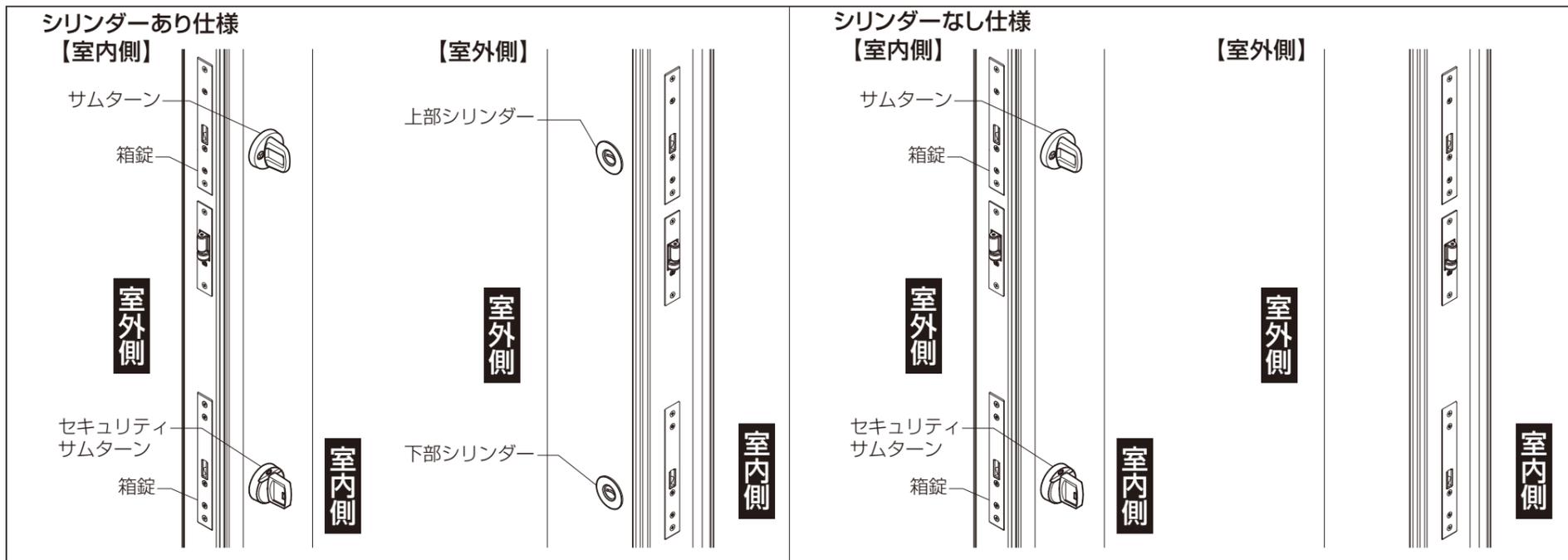
■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

名称	入数	詳細
シリンダーセット(別途手配)	1セット	シリンダー/2個、オーナーキー/1本、子鍵/4本、工事用キー(コンストラクションキー)/3本
サムターン・セキュリティサムターンセット	1セット	サムターン/1個、トラス小ねじM5×65/2本(頭部塗装付き)、セキュリティサムターン/1個、サムターンキー/2本、サムターン座/1個、トラス小ねじM5×65/2本(頭部塗装なし)
取付け説明書	1枚	—

※シリンダーなし仕様の場合、シリンダーセットの手配は不要。

■取付け完成図



■取付け順序

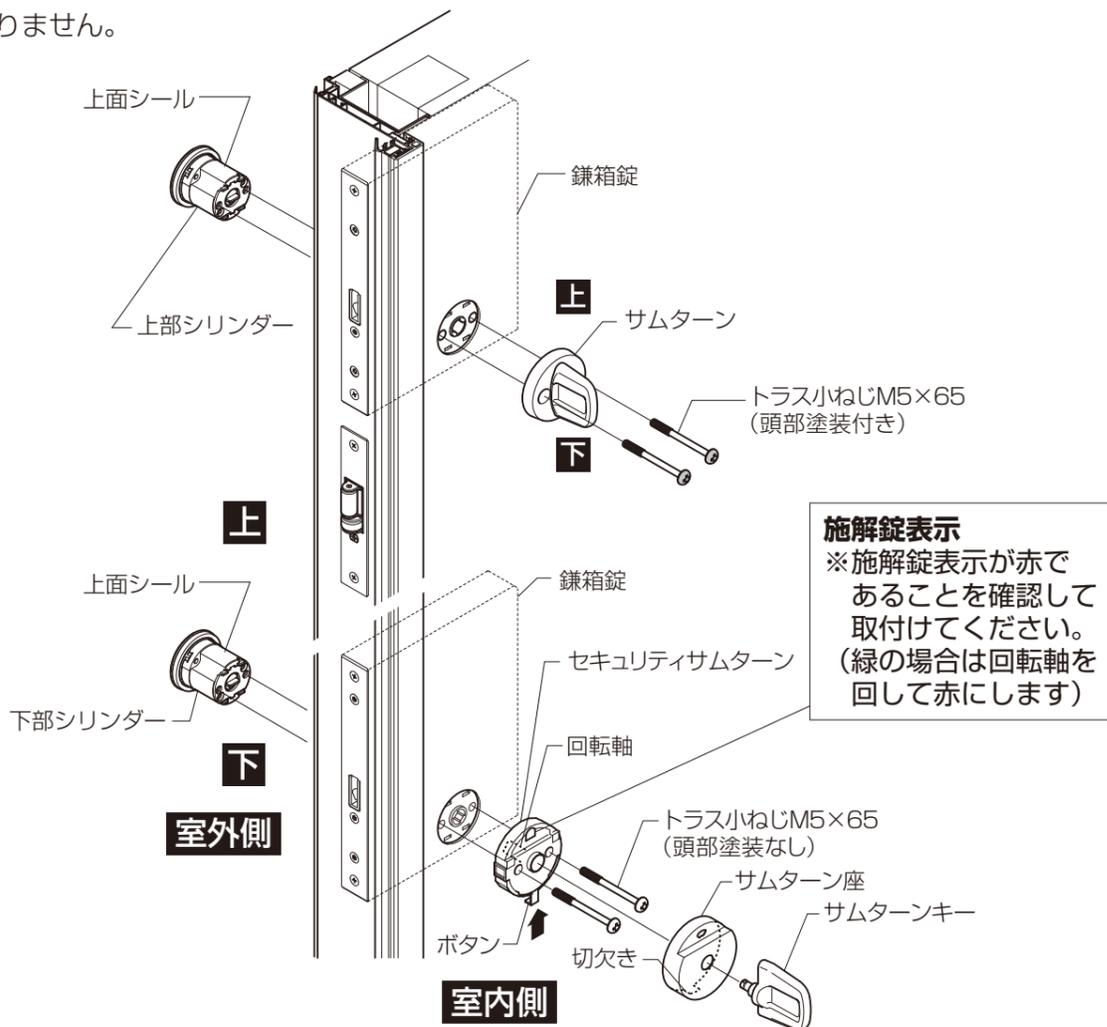
1. シリンダーあり仕様 ※上下シリンダーに使い分けはありません。

1 上部シリンダー、サムターンの取付け

- ① 上面シールを上に向けます。
- ② 上部シリンダーの出っ張り(4カ所)を、鎌錠(上部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③ サムターンをトラス小ねじで上部シリンダーに取付けます。

2 下部シリンダー、サムターンの取付け

- ① 下部シリンダーの上面シールを上に向けます。
- ② 下部シリンダーの出っ張り(4カ所)を鎌錠(下部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③ セキュリティサムターンのボタンを下に向け、トラス小ねじで下部シリンダーに取付けます。
- ④ サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑤ ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)



2. シリンダーなし仕様

1 上部サムターンの取付け

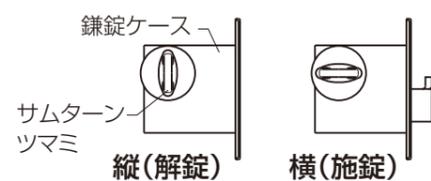
- ① サムターンをトラス小ねじで箱錠に取付けます。

2 下部サムターンの取付け

- ① セキュリティサムターンのボタンを下に向け、トラス小ねじで箱錠に取付けます。
 - ② サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
 - ③ ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)
- ※トラス小ねじを締め過ぎるとサムターンの操作が重たくなることがあります。重たい場合はねじを少し緩めて調整してください。

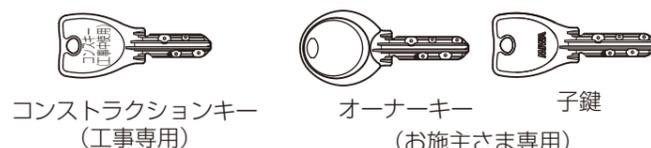
■サムターンツマミの操作

※サムターンツマミは縦にして取付けてください。
 ※セキュリティサムターンは施錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。



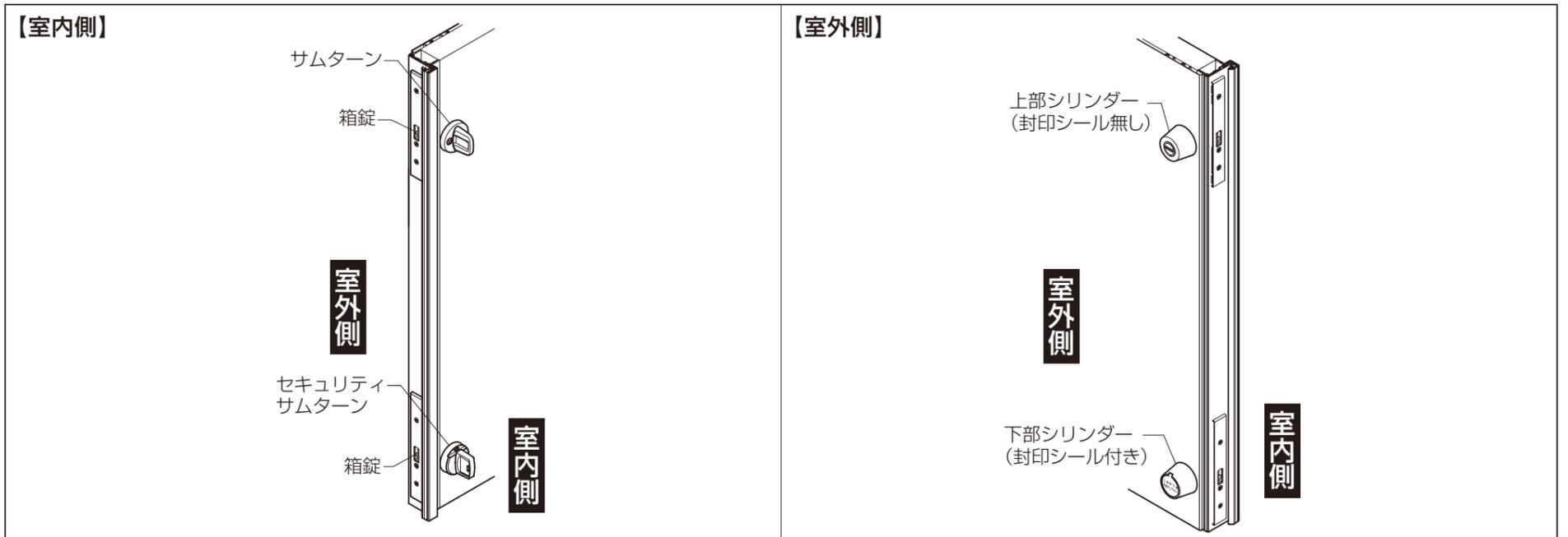
■コンストラクション装置について(シリンダーあり仕様の場合のみ)

●上下シリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。



LIXIL シリンダー・サムターンセット(スタンダード仕様) 取付け説明書

■取付け完成図



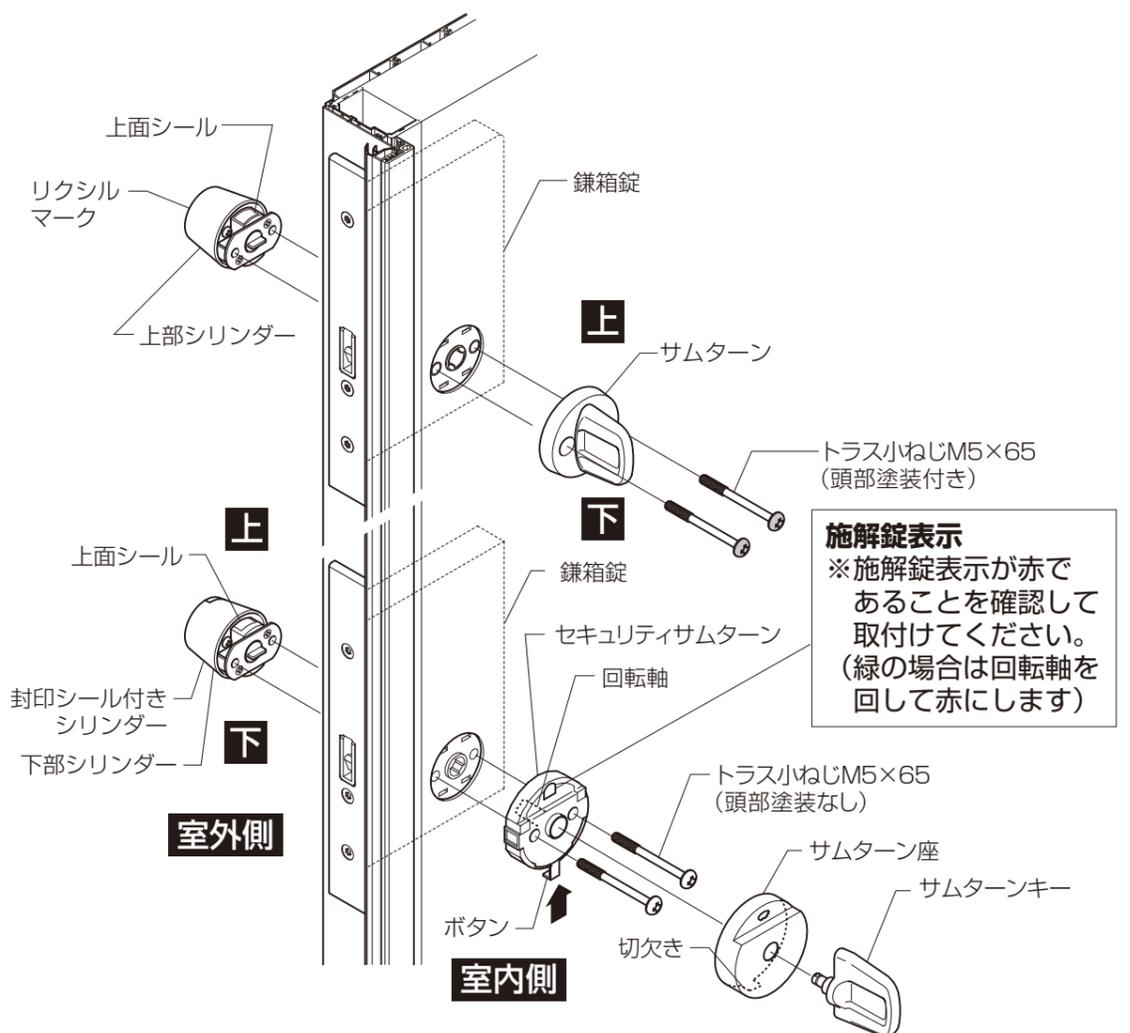
■取付け順序

1 上部シリンダー、サムターンの取付け

- ①リクシルマークまたはリクシルマークが無い仕様の際は上面シールを上に向けます。
- ②上部シリンダーの出っ張り(4カ所)を、鎌錠(上部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③サムターンをトラス小ねじで上部シリンダーに取付けます。

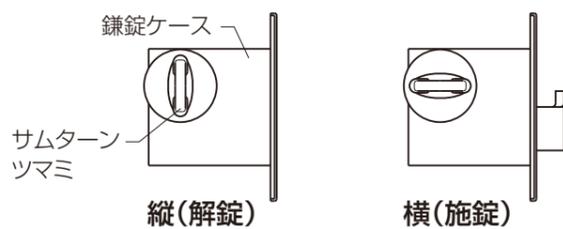
2 下部シリンダー、サムターンの取付け

- ①封印シール付きシリンダーの上面シールを上に向けます。
- ②封印シール付きシリンダーの出っ張り(4カ所)を鎌錠(下部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③セキュリティサムターンのボタンを下に向け、トラス小ねじで封印シール付きシリンダーに取付けます。
- ④サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑤ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)



■サムターンツマミの操作

- ※サムターンツマミは縦にして取付けてください。
- ※セキュリティサムターンは施錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。



■コンストラクション装置について

- 封印シールが張られていないシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- 封印シールが張られているシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていません。

